

年 組 名前:



山梨の風土や歴史を紹介する「やってみるじゃん 甲州かるた」を製作した河西貴史さん
— 笛吹市石和町四日市場



笛吹・河西さん

「甲州かるた」商品化

「やってみるじゃん甲州かるた」の販売を始めた。これまでかるたは読み札のみホームページ（HP）からダウンロードできる形で紹介していたが、新たに絵札を作成し、製品として売り出した。河西さんは「かるたを通じて山梨のことを知ってもらいたい」と話している。
〈鈴木なつ美〉

絵札完成 「山梨の風土知って」

河西さんは群馬県の郷土しき西沢深谷水さやか「など」を作って遊んでもらう形とした。かるた「上毛かるた」に影響 県内の偉人、自然、歴史などを題材にした「あ」から「ん」の読み札46枚が完成し、22年12月にHPから印刷できるようになった。絵札は利用者それぞれが絵を描くなどして

「かるたは紙で遊ぶものだが、全て1人でやっているためすぐには実現できなかった」（河西さん）というが、自分で撮影したり、自治体や団体などから写真の提供を受けたりして念願の絵札も完成させ、製音が仕上がった。絵札の裏面には解説文も載せている。
かるたは1870円で、笛吹・県立博物館や甲府市の春光堂書店などで販売している。読み札のHPからの印刷も引き続き可能。河西さんは「子どもから大人まで楽しめる。郷土の魅力を再発見し、子どもたちの興味の幅や視野が広がればうれしい」と話している。

(2024年12月25日付 山梨日日新聞18面)

問1

笛吹市の河西さんが販売を始めた商品名と、その内容を答えてください。

商品名: 内容: を紹介している

問2

次の文章の①から⑤に当てはまる言葉や数字を、答えてください。

『河西さんは①県の郷土かるた「②かるた」に影響を受け、③年に製作を開始した。

県内の④、自然、歴史などを題材にした「あ」から「ん」の⑤が⑥枚が完成した』

① ② ③ ④ ⑤ ⑥